

～ 臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

「研究課題名 リウマチ・膠原病における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)レジストリ
"Rheumatology COVID-19 Registry"を利用した多施設共同観察研究」

研究機関名 藤田医科大学医学部

研究責任者 リウマチ・膠原病内科学 職位・氏名 教授・安岡 秀剛

【研究の目的】

藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学では、リウマチ・膠原病を基礎疾患に有する患者様における COVID-19 の診療の現状・問題点を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後のリウマチ・膠原病患者に対する感染予防対策、COVID-19 に対する治療計画の作成、予後の予測をすることにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、藤田医科大学の倫理審査委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2020 年 1 月から 2023 年 4 月末までに藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学で、リウマチ・膠原病を有する COVID-19 患者。

方 法:診療録(カルテ)から抽出した情報をレジストリに登録し、解析します。

利益相反とは、外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のことを指します。この研究は、特定の企業からの資金提供を受けておらず、特定の企業の利益を優先させて、あなたの治療方針を変えてしまうことや研究の公正さを損なうことはありません。この研究における当院の研究者の利益相反については、藤田医科大学利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。また、研究代表者等の研究組織に係る研究者の利益相反については、それぞれが所属する機関の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

【研究に用いられる試料・情報】

性別、COVID-19 発症時の年齢、喫煙状況、 COVID-19 の症状、臨床所見、合併症、治療状況、 基礎疾患であるリウマチ・膠原病の病名、併存疾患、活動性、治療状況

【外部への試料・情報の提供】

診療録(カルテ)から抽出した上記の情報を、あなたの個人情報が分からないように匿名化してレジストリに登録、保管します。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院膠原病科

研究代表医師:南木敏宏 役職:教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】 藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科

職位・氏名 教授・安岡 秀剛

電話 0562-93-2111 内線 9244